

備前市事務事業評価シート

事業の概要		事業開始年度		平成19年度		根拠法令・例規等	農地・水・環境保全向上対策実施要綱
総合計画	大項目	基本目標	04	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり			
	中項目	基本施策	01	豊かな食を支えるまちづくり			
	小項目	施策	01	農業			
事務事業名		11	農地・水・環境保全向上対策事業				
				このシート作成に要した時間	0.5 時間		

事業の意図する成果とつなげる成果指標を設定

事業の目的		Plan	
対象 (誰・何に対して)	農振農用地地域内で、事業の目的を理解し、共同活動に取り組む。		
目的 (何のために)	構成員による共同活動を通じ、取組地域に存在する農地・農業用水等の資源や農村環境の良好な保全と質的向上を図る。		
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	できるだけ多くの地域に参加してもらって、住民独自で地域に存在する農地・農業用水等の資源や農村環境の良好な保全と質的向上を図る。		

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業の実績		Do	
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	農地・水・環境保全向上対策事業	農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るため、農業者だけでなく、地域住民、自治会、関係団体などが幅広く参加し、施設の管理、農村の自然や景観など共同活動を行う。	

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業費等		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績	
決算額	直接事業費		1,246	1,267	1,249	
	必要人員	人件費	0.11人	0.10人	0.06人	
	事業費	計	1,876	1,860	1,599	
財源	国	県	支出金	635	657	639
	受	益	者	負担		
	繰	上	り			
	市	債	権			
その他()						
一般財源			1,241	1,203	960	
受益者負担比率		%	-	-	-	
結果指標名		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績	
結果指標	結果指標	事業	5,617	5,617	5,617	
	対前年比	%	100.0%	100.0%	100.0%	
	活動コスト	円	1,876,000	1,860,000	1,599,000	
	単位当たりコスト		334	331	285	

(平成22年度事業)

事業の成果		年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度目標値
成果指標名	目標値(A)	5,617	5,617	5,617	5,617	
	実績値(B)	5,617	5,617	5,617	到達目標値	
	達成率(B/A)	100.00%	100.00%	100.00%		
成果指標設定の考え方・式や説明						
この事業は、農振農用地に限られた5年間の継続事業であり、地区からの要望により取り組まれるため、目標値の設定はできない。						

事務事業の評価		5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い		Check	
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い			妥当性評価 <A~E>
	市民ニーズ				C
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている			効率性評価 <A~E>
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input checked="" type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している			有効性評価 <A~E>
市民参画度				C	

事業の目的やその数値目標から成果指標を評価し留意する

進行年度(H23年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	平成23年度からは、農地・水保管理事業となり、長寿命化を目的とした向上活動支援交付金制度も追加された。これらを含め、年度末には有効に交付金を全て活用する事を指導する。また、平成24年度から継続が決定した場合、他の集落へも取組を周知し、他の地域からの要望があれば積極的に勧める。					

総合評価	5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い		評価区分 <A~E>	
現在取り組んでいる新庄地区については、積極的に活動に取り組み、順調に活動が行われている。今後も地域で農家だけでなく住民も含めて環境保全に取り組まれると思われる。			C	

平成24年度の方向性・取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取組目標	平成23年度は、この事業の最終年度ということで、年度末には有効に交付金を全て活用する事を指導する。また、平成24年度から継続が決定した場合、他の集落へも取組を周知し、他の地域からの要望があれば積極的に勧める。					

Action